



議案21件を審議・可決 12月町議会定例会報告

12月8日から14日までを会期に開かれた令和5年第7回町議会定例会では、条例の一部改正、令和5年度補正予算など、議案21件が審議されました。町政の主要事項報告の内容および可決された議案は次のとおりです。

町政の主要事項 報告から

令和5年6月28日に発生した豪雨による農地・農業用施設災害の復旧状況——

町では、災害発生後、速やかに災害復旧工事に係る測量設計業務を発注し、国の災害査定に備え準備を進めてきました。その後、9月25日に実施された国の災害査定を経て、入札・契約の事務手続きが終了しました。

また、被災箇所は、尾野本小島南地区の水田及び排水路、新郷笹川平地区の用水路です。両箇所共に来春の営農活動に支障が生じないよう、請負業者の協力を頂き、早期

の復旧を目指していきます。

西会津お米ツアー2023及びお米ナイト2023——

西会津お米ツアー2023については、10月7日から8日の2日間、東京都内を中心にグルメ、報道、芸能などに携わる著名人23名を町内に招聘し、西会津町の地場産品を一堂に会し、この地場産品が生まれた本町の風土を体験していただきました。また、生産者や事業者との意見交換および商談などを行いました。

西会津お米ナイト2023は、11月18日、本町の誇れる米を中心に、米の生産者や米関連の商品開発に携わった事業者、本町ゆかりのミュージ

シャン、さらに先般のお米ツアーに参加した、食に関する業界の著名人などを招聘して開催しました。本町のオリジナル商品の認知度アップと商談を行うため、東京都港区南青山においてPRイベントを開催したものであり、当日は一般参加者、本町の関係者を含め、合計約120名が参加しました。

町公式ホームページデザインのリニューアル——

町公式ホームページについては、平成22年10月から運用を開始し、町政情報などの迅速かつ積極的な発信に努めてきました。

現在のシステムは、平成29

年3月に更新しましたが、より「見やすく」「分かりやすく」「便利な」ホームページにするとともに、「日本の田舎、西会津町。」を印象付けるため、町の風景を表示したフロントページを新たに設けました。また、生活や観光情報、目的の情報にたどり着きやすいデザインの構築作業を行い、11月29日に公開を開始しました。

今後も引き続き利用者に迅速かつ的確な情報を提供し、さらなる情報発信の強化、利



▲町ホームページはこちら



▲町ホームページのフロントページ

用満足度の向上を図っていきます。

今冬の除排雪対策——

雪処理支援隊について、本年度11月に対象世帯を調査したところ30世帯となる見込みであり、本年度からは町農業公社に、除排雪や見守り、声掛けなど現場作業に係る業務を委託しています。引き続き、関係各課との連携を図り、迅速な支援体制の構築に努め、冬期間の暮らしの安心を確保していきます。

町雪対策基本計画(第2期)

本計画は、平成28年12月に策定後、6年が経過し、人口減少、高齢化の進行による雪処理の担い手の減少や、除排雪作業員の高齢化、空き家の増加など、雪に関する課題が増加、複雑化しています。そのため、誰もが冬期間、住み慣れた地域で安全・安心に暮らすことができるよう、現行の雪対策基本計画の見直しと、新たに西会津町地域安全



克雪方針を加えた西会津町雪対策基本計画(第2期)を策定しました。

策定にあたっては、国立大学法人福島大学人間発達文化学類の中村洋介教授に委員長とアドバイザーをお願いし、専門的な見地から指導・助言をいただいたほか、国土交通省や福島県などの関係行政機関や雪処理に携わる人、自治区長、町内関係団体代表者など総勢23名により組織した「雪対策基本計画等策定委員会」と、町職員10名で組織する「雪対策基本計画等策定プロジェクトチーム」による検

討を重ね、策定作業を進めてきました。

今後は策定された計画に基づいて町民と行政が一体となり、雪に強い快適な生活環境づくりと災害に強い安全安心なまちづくりを推進してまいります。

鳥獣被害防止対策——

本年は大変多くのツキノワグマの出没情報が寄せられ、現地調査をした上で必要に応じて、追い払いや捕獲を行うなど、被害防止に取り組んできました。12月6日現在の熊

の捕獲数は81頭となっています。イノシシについては、稲の踏み倒しや畦畔の掘り起こしなどの被害が町内各地で発生していますが、町で進めている電気柵設置への補助支援により、対策を講じた農地においては被害が抑えられている状況です。なお、12月6日現在で48頭を捕獲しました。

幼保小の架け橋プログラムに関する調査研究事業——

義務教育開始前後の5歳児

から小学校1年生の2年間は、生涯にわたる学びや生活の基盤をつくる重要な「架け橋期」です。この時期の教育の資質向上に向け、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりとして、小学校の教育課程へ向けて具体的なカリキュラムの開発・実践を行う調査研究を昨年度から3年間、文部科学省からモデル地区の採択を受け実施しています。

2年目である本年度は、昨年度に引き続きカリキュラムの開発・実践のほか、10月12日には、ふくしま幼児教育研修センター指導主事の米屋真由美先生を講師に迎え、「乳幼児期の学びをその先へ」と題した講演をいただき、保育士と教員が自分事として連携・協力するための「合同研修会」を開催しました。

今後も本事業により、「架け橋期」の教育の資質向上並びに充実に努めていきます。

可決された議案

◆町税条例の一部改正(令和3年から5年の税制改正により、地方税法が一部改正されたことに伴う所要の改正)

◆町国民健康保険条例の一部改正(二世帯世帯型)の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部改正に伴う所要の改正)

◆西会津国際芸術村条例の一部改正(電気料金や燃料費等の高騰による維持管理費の増加に伴う施設利用料に係る改正)

◆令和5年度一般会計補正予算(第7次) Ⅱ災害復旧事業に係る必要経費の計上や職員の給与等の町政により1億5828万8千円を減額

◆令和5年度特別会計等補正予算(第8次) Ⅱ町長等特別職及び議会議員の期末手当改正に伴う補正

◆財産の取得(西会津診療所及び群岡診療所並びに奥川診療所に、医事会計システム一体型の電子カルテシステムを導入)

◆令和5年度一般会計補正予算(第8次) Ⅱ町長等特別職及び議会議員の期末手当改正に伴う補正

◆財産の取得(西会津診療所及び群岡診療所並びに奥川診療所に、医事会計システム一体型の電子カルテシステムを導入)



町監査事務の円滑な執行に尽力 町村監査功労表彰

町議会議員の武藤道廣さん（新町）が、全国町村監査委員協議会から功労表彰を受け、昨年11月24日に受賞報告に来庁しました。

武藤さんは、平成11年から通算7年以上にわたり、町の監査委員を務め、本町における監査業務の適正かつ円滑な執行に尽力した功績が認められての表彰となりました。



冬を迎え、除雪作業スタート 除雪事業出動式

12月1日、町除雪センターで令和5年度除雪事業出動式が行われました。式では、委託職員を代表して野沢除雪ステーションチーフの伊藤進也さんが「町民の皆さんの生活のために安全で事故のないように取り組んでいきます」と決意表明を行ったほか、除雪車両の点検を行い、降雪時の出動に備えました。



雪による事故防止のため関係機関で連携 雪害対策本部を設置

町では、雪の事故や交通障害などの雪害から町民の皆さんの生活を守るため、雪害対策本部を12月1日に設置しました。

対策本部では、雪崩発生危険箇所の巡視パトロールや、落雪による事故や雪下ろし中の事故防止のための啓発活動など、雪による災害予防に向けて活動を行います。大雪や雪害が発生する恐れがある場合などは、ケーブルテレビや防災行政無線、町ホームページなどで情報をお知らせします。



▲ 看板を掲げる薄町長と渡部町民税務課長

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆ 大きさ 1 枠当たり縦 4.0 cm × 横 8.5 cm
- ◆ 掲載料 1 枠当たり 5,000 円 / 月

〈問い合わせ先〉

企画情報課 広報広聴係 ☎ 45-4536

長年にわたる功績をたたえ表彰 自治功労者表彰式

町では、11月22日に令和5年度自治功労者表彰式を町役場で開催しました。長年にわたり町政の向上発展に貢献された18人に薄町長が表彰状や感謝状を贈り、その功績をたたえました。



受賞者・感謝状贈呈者の皆さん

式では、薄町長が式辞を述べた後、町議会を代表して伊藤一男議長があいさつしました。その後、出席した受賞者の皆さん一人一人に薄町長が表彰状や感謝状を贈り、長年の功績を表彰しました。式の最後には、功労表彰を受賞した多賀剛さん（左写真）が「このような表彰を受けることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。今後も町の発展のために微力ながら力を尽くしていきたいと思えます」と謝辞を述べました。

令和5年度 表彰者・感謝状贈呈者 [敬称略]

自治功労者表彰

- 特別功労表彰 [町政の向上発展に貢献]
 - 元町議会議員 多賀 剛
- 功労表彰 [町民の模範となる善行]
 - 町交通安全母の会会長 新田 幸恵
- 功労表彰 [社会福祉、慈善事業、保健衛生等に貢献]
 - 前社会福祉法人にしあいづ福祉会理事長 廣瀬 渉
 - 町精神保健福祉ボランティア トライアングルの会会長 齋藤 信子
- 善行表彰 [町政の向上発展に貢献]
 - 会津若松市 渡部 景秋
 - 株式会社田代電機製作所（西会津町） 代表取締役 鈴木 儀平

感謝状贈呈

- 自治区長永年勤続者
 - [10年勤続] 橋立自治区長 佐藤 健一
 - 道目自治区長 井上 國男
 - 中町自治区長 岩橋 義平
- 自治区長永年勤続者
 - [5年勤続] 上原10自治区長 越中 博之
 - 芹沼自治区長 武藤 忠夫
 - 小杉山自治区長 新井田 大
- 納税貯蓄組合長永年勤続者
 - [15年勤続] 縄沢不動納税貯蓄組合長 青津 照雄
 - 弥栄納税貯蓄組合長 星 敦志
- 納税貯蓄組合長永年勤続者
 - [10年勤続] 縄沢第1納税貯蓄組合長 長谷川 秀力
 - 小杉山納税貯蓄組合長 田崎 宗作
 - 宝坂第3納税貯蓄組合長 佐藤 秀男
 - 中ノ沢納税貯蓄組合長 矢部 榮一